

# ファッションデザイナー

基礎技術修得のための実習から

クリエイティブな才能の育成まで幅広い教育で人材を育てる

## カリキュラム

### TRAINING/PRACTICE

## 実習・実践

服作りのあらゆる技法、デザインを段階的にレベルアップしながら学んでいく

### 授業の種類

デザイン、縫製、パターンメイキング、染色、ドローイング、ドレーピング、コンピュータ演習など

### 上田女子服飾専門学校 トップクリエイター学科(3年制)のケースを紹介

#### 1年次

個々のクリエイションの可能性を広げながら、ファッションの基礎的な技術と専門知識を修得する



**クリエイションデザイン論**  
世界に通じるデザイナーに必要なクリエイティブデザインの原則と要素を学ぶ。実践的な作品製作を通じて、1年次から校内ファッションショーの参加、3年次にはパリコレクションでの発表や東京コレクションでの研修も授業に組み込まれる。



**クリエイションテクニック&デザイン**  
オートクチュールドレスやハイブランドのプレタポルテ作品などから、高度な縫製テクニックを修得。さらに既製服のデザイン・パターン・カッティング・縫製の一貫した知識と技術を学ぶ。

#### 2年次

知識・技術をさらに深め、オリジナリティを追求した作品を製作する



**クリエイションドローイング**  
ファッションデザインを忠実に表現するためのデザイン画を学ぶ。デッサンなどの基礎から、人体各部やコスチュームの描画方法を修得。



**コンピュータ演習**  
コンピュータによるデザイン展開の基礎、パターンメイキングの基礎を学ぶ。3年次には商品のプレゼンテーション資料や自身のポートフォリオ(作品集)の作成など、就職活動にもつながる資料作りを行う。

#### 3年次

作品発表の場を世界に広げ、クリエイターとしての活動の基礎を作る



**パターンメイキング**  
学校独自の立体的原型の基礎から、スカートやブラウスなどさまざまなファッションアイテムのデザインの基本製図、2年次、3年次で応用製図を修得。

### LECTURE

## 講義

ファッションの時代背景や、最新のビジネス手法などの知識を身に付ける

### 授業の種類

クリエイションデザイン論、色彩構成、ファッションビジネス論、服飾史、服飾素材論、西洋美術史、縫製工学など



**ファッションビジネス論**  
企画・製造から流通に至るファッションビジネスの基礎知識を学び、商品知識を理論と演習で把握。2、3年次ではさらに専門的な知識を習得し、ファッションの市場動向を研究する。



**服飾素材論**  
布地や糸といったファッション素材の産地や種類、機能性、加工方法を学ぶ。さらに市場動向を読み取り、コンセプトに合ったデザインに落とし込めるように知識を深めていく。



**縫製工学**  
既製服など工業製品としてのアパレルの実務工程を学び、もの作りを取り巻く関係者との円滑な意思疎通ができる知識を習得する。繊維製品の品質に関わる法律、品質管理、原価計算なども学習する。

## 専門学校の学びのポイント



上田女子服飾専門学校  
トップクリエイター学科長

大槻 剛氏

「今、ファッションの世界は、お金をかけてショーをしなくても1点ものの服をSNSで発表したり、インターネットを通じて商品を自由に輸出入するなど、アイデアがあればどんな人でも活躍できる時代です。専門学校では就職などの指導はしっかりと行いますが、全てにおいて教えすぎず、学生それぞれの個性を伸ばし、自分で考えて答えを導き出していけるような力を養うことが最も大切なことだと考えています。なにより、ファッションには夢があります。新しい時代のファッションビジネス、デザインの可能性を自由に見つけ、仕事にして生きていける人材を育てていきたいと考えています。」

## パリコレで自分の作品を世界に売り出す研修も

「海外視察・研修には、アトリエ見学、現地スクール短期留学などさまざまな形がある。上田女子服飾専門学校のトップクリエイター学科では、パリコレクションの中でも最大級の展示会「トライノ」に、「UCF」というブランド名で参加するという研修を実施。現役デザイナーの先生の指導のもと、学生は自分で作った服を展示し、世界から集まるバイヤーと商談する。受注が入った場合、生産、納品まで手掛け、プロのデザイナーのビジネスそのものを体験できる。」



## 目指す職業と産学連携のインターンシップ

### 上田女子服飾専門学校のケース

キャリア教育として、インターンシップや有名デザイナーによるキャリアステップの講義などの学びを全学年を通じて実施。インターンシップ先の企業に就職する学生も少なくない。デザイナーとして企業で経験を積んだ後、自身のブランドで独立を目指す人も多い。



#### 目指す職業

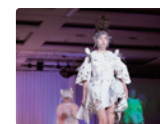
- ・ファッションデザイナー ・パタンナー ・企画 ・縫製 ・販売スタッフ
- ・スタイリスト ・バイヤー など

卒業後の進路で最も多いのが国内外アパレル企業や、ブランド企業への就職。それぞれの職種の中でキャリアを積み、ブランドディレクターなどを目指す。



#### 多様なインターンシップで将来の可能性を広げる

大手アパレルでの販売スタッフ経験や、有名ブランドのショーのバックヤード、生地生産工場と連携した作品製作、ドラマや舞台とコラボした作品製作など、学校と業界のつながりからさまざまな形のインターンシップが実施されている。



校内のファッションショーも企業との交流の場に成果発表の場となる校内のファッションショーは、ファッション業界の企業や関係者も数多く招かれ、審査に参加し、プロの視点で評価するなど、学生たちと社会との接点になっている。